

2024 年 10 月 11 日
株式会社 山陰合同銀行

「購買活動に関する方針」更新のお知らせ

ごうぎんは、健康経営の取り組みやワークライフバランスへの対応が必要であるという考えのもと、企業の責任として従前の人権・環境に加え、「購買活動に関する方針」に従業員の健康管理などについて追加し、更新しましたのでお知らせします。

当行は、引き続き、地域のサプライヤーと協働することで、より一層地域のサステナビリティに対する取り組みの推進を図り、地域社会と共に持続的な発展を目指してまいります。

1. 購買活動に関する方針について

山陰合同銀行グループが購買活動において環境や社会に配慮した責任ある行動に努めることを表明し、物品やサービスの供給元（サプライヤー）と協働し持続的な成長を目指すものです。

2. 変更点

（5）「従業員の健康管理」および（6）「適時・適切な情報開示」項目を追加

記

【購買活動に関する方針】

（基本的な考え方）

山陰合同銀行グループは、持続可能な社会の実現を目指し、事業活動に必要な事務用品や情報システム、外部業務委託等、物品・サービスなどの購入（以下、購買活動といいます。）について、環境・社会に配慮した責任ある購買活動に努めます。また、本方針を一般に公開し、物品・サービスなどの供給元（以下、サプライヤーといいます。）と協働した取り組みに努めます。

（1）サプライヤーの公正な選定

品質やサービス内容、価格、信頼性、法令等の遵守状況、人権の尊重、環境への配慮の取り組み等を踏まえ、公正なサプライヤー選定に努めます。

（2）法令・社会規範の遵守

法令やルールを遵守し、高い倫理観に基づいた購買活動に努めます。

（3）人権の尊重

購買活動において、基本的人権を尊重し、労働安全衛生に配慮し、不当な差別や強制労働、児童労働などの人権侵害を行わないサプライヤーとの取引、物品・サービスの購入に努めます。

(4) 環境への配慮

購買活動において、環境保全と環境負荷の低減に努めます。

(5) 従業員の健康管理

従業員の疾病の予防と早期発見を図るため、現地の関連法令に定める健康診断等を実施します。また、過重労働による健康障害の防止やメンタルヘルス等のケアの推進に努め、また、サプライヤーへも求めます。

(6) 適時・適切な情報開示

労働安全衛生や健康経営に関する情報、家庭と仕事の両立支援の状況、環境への取り組み、財務状況、企業構造、および業績に関する情報等は、適用される規制等に従って、顧客を含めたステークホルダーに対して適切に開示または表示するよう努め、また、サプライヤーへも求めます。

(7) サプライヤーとの協働

環境・社会に配慮した責任ある購買活動をサプライチェーンにわたって実践するため、サプライヤーに協力を求め、協働して取り組みを推進します。

(8) パートナーシップの構築

サプライヤーと信頼関係を築き、サプライヤーとともに持続的な成長を目指します。

以 上